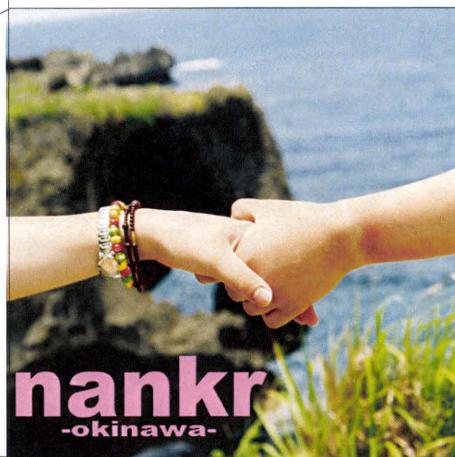
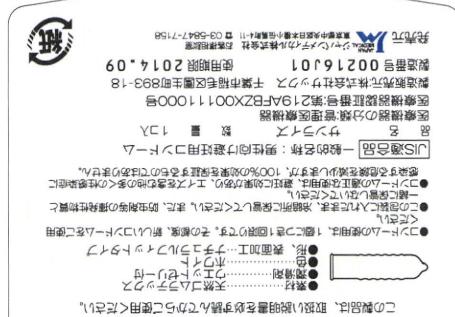


写真: HAJIME デザイン:nankr

中銀丸沖縄限定版
nankr.jp

(販売代理店: 沖縄県内各店舗)



nankr.jp

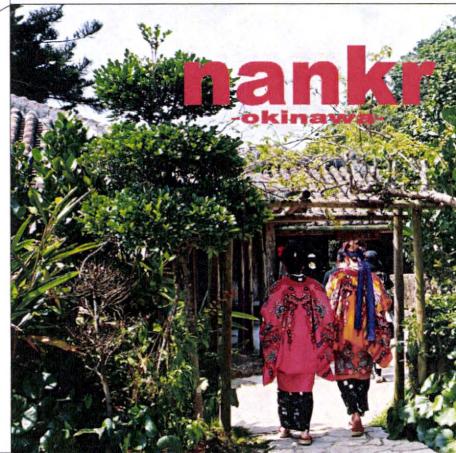
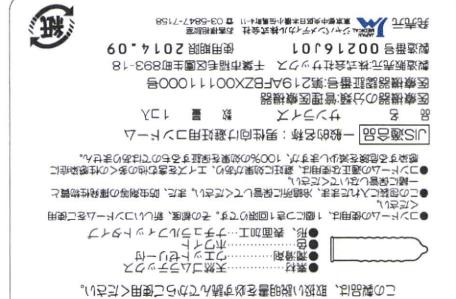


場所:万座毛
写真:TOSHI デザイン:nankr

nankr.jp

中澤義典 中澤良史 撮影
（現実化表者：加藤謙）

このページは、株式会社ナカムラが運営する事業

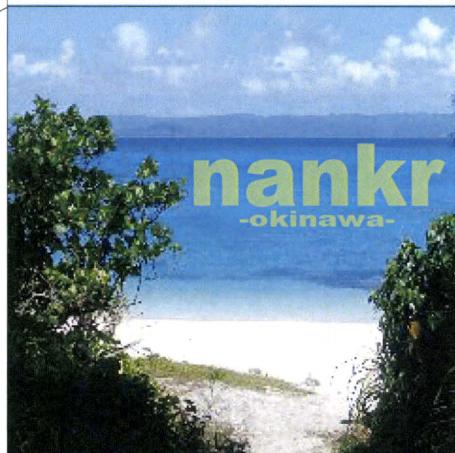
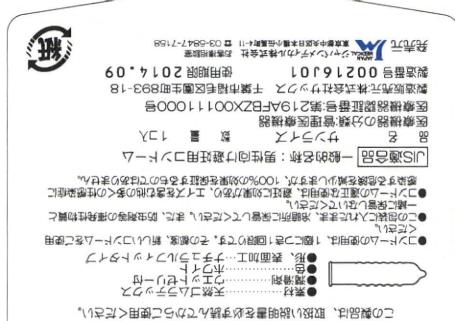


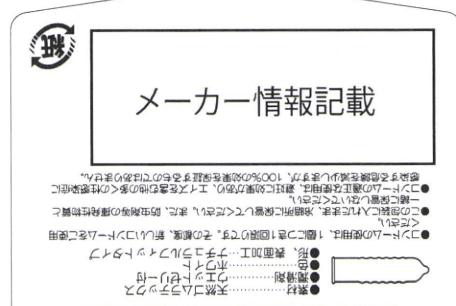
nankr.jp

場所: 読谷村
写真:TOSHI デザイン:nankr

中銀株式会社
nankr.jp

(販売代理店) 楽天市場
アマゾン

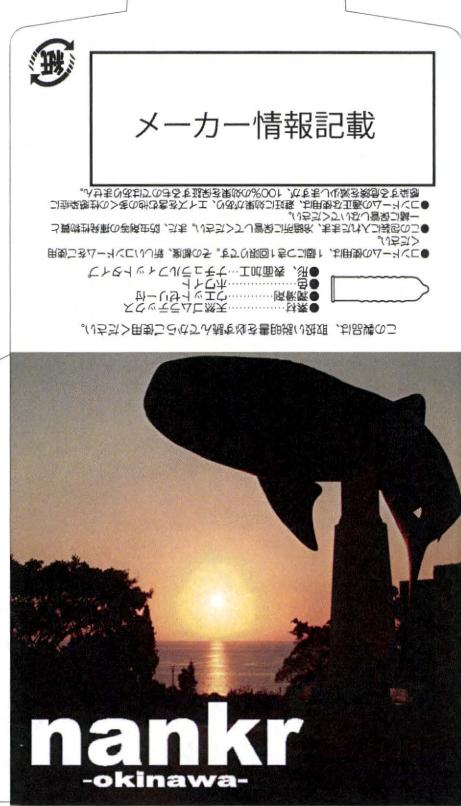




nankr.jp

場所: 竹富島(石垣)
写真: HAJIME デザイン: 加藤慶





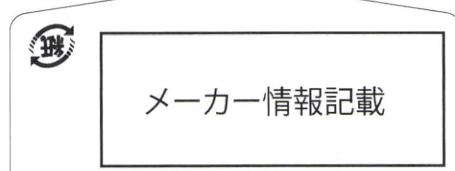
nankr.jp



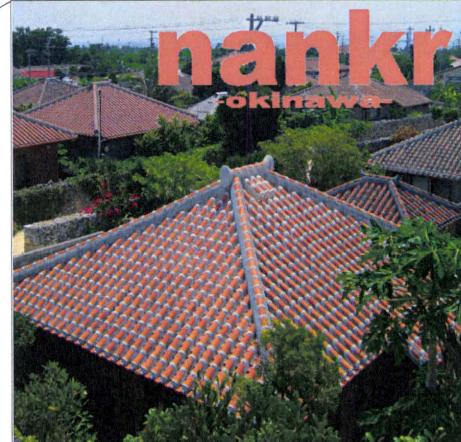
場所: 美ゆら海水族館
写真: TAKESHI デザイン: 加藤慶

冲繩縣!沖繩縣定版
nakrijp

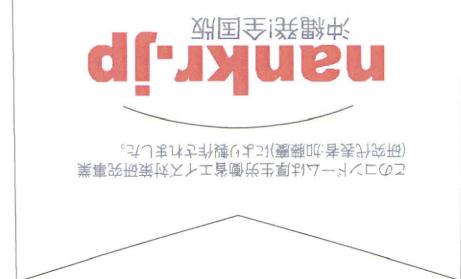
(研究代表者加藤慶)乙木山製作大工場所蔵
乙の二ノ一-1-1扶摩生房圖音工大工場所蔵



この商品は、取扱い説明書を必ずお読みの上ご使用ください。
● 製品の特徴や機能、取扱い方法等についての詳細な説明が記載されています。
● ご購入時の注意事項や、ご使用上の注意事項等が記載されています。
● ご購入時のご質問や、ご意見、ご要望等の問い合わせ方法が記載されています。
● ご購入時のご質問や、ご意見、ご要望等の問い合わせ方法が記載されています。



場所: 竹富島(石垣)
写真: HAJIME デザイン: 加藤慶





機器の各部品は、取扱い説明書を参考してご使用ください。
機器の各部品は、取扱い説明書を参考してご使用ください。
機器の各部品は、取扱い説明書を参考してご使用ください。
機器の各部品は、取扱い説明書を参考してご使用ください。
機器の各部品は、取扱い説明書を参考してご使用ください。

メーカー情報記載

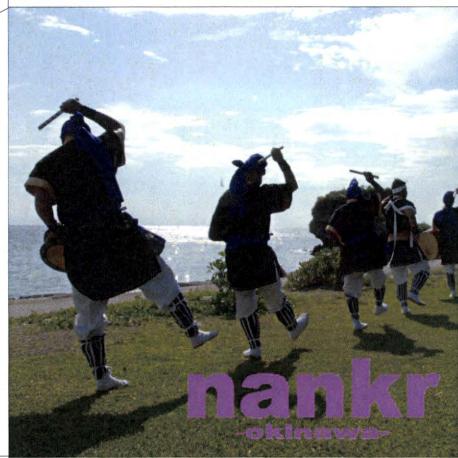


写真: NAO デザイン: 加藤慶

沖縄県全国版
nankr.jp

(販売代理店: 沖縄県) 沖縄県内に販売店舗がございます。

製品情報等記載欄



photo:saoOshiro
design:hitoshi

nankr.jp
中頭嶺風景写真

62mm

62mm

40mm

164

30mm

製品情報等記載欄

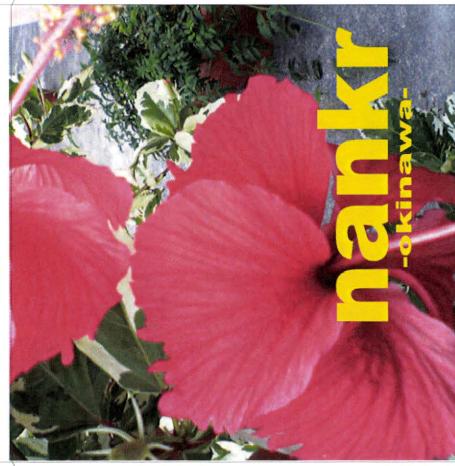


photo:Gida
design:hitoshi

nankr.jp
沖縄県那覇市
ハイビスカス



製品情報等記載欄

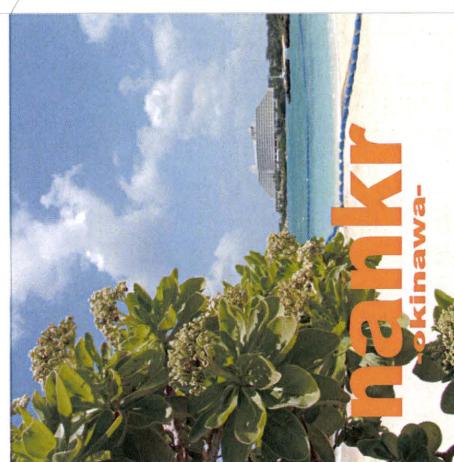
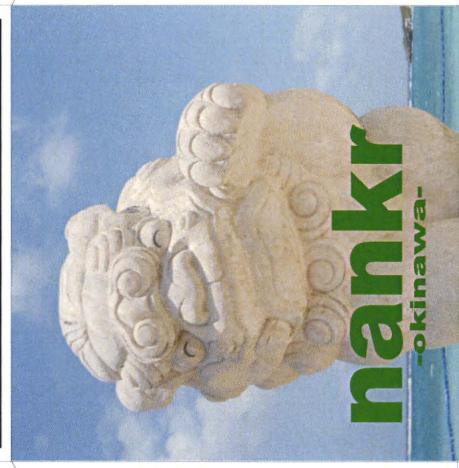


photo:saoOshiro
design:hitoshi

恩納村営ビーチ

nankr.jp

製品情報等記載欄



恩納村営ビーチ

nankin.jp

例
臺

nankir
-okinawa-

「rank(なんくる)」は、沖縄県のHIVの感染の状況を改善するために、沖縄で生れた団体です。県内外の行政・専門家・活動グループと情報をつなぎながら、協働で沖縄の性的健康（Sexual Health）の改善を目指しています。

監督官庁の指導に従事すること。

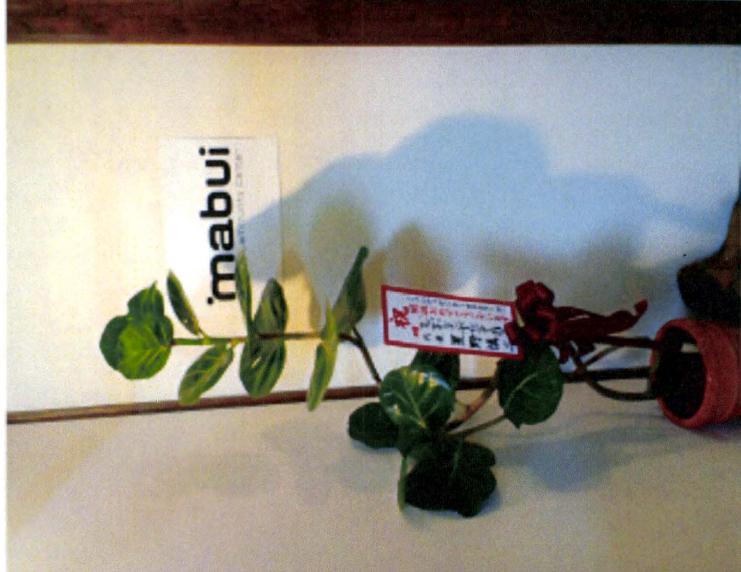
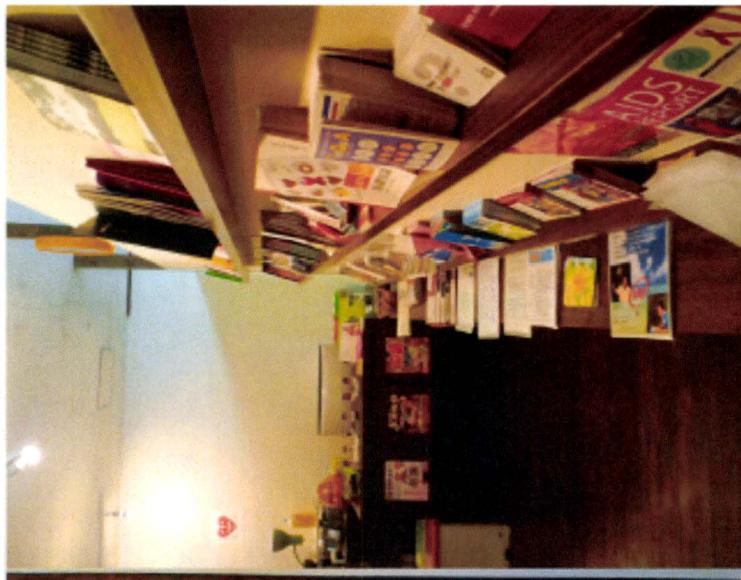
<http://nankr.jp/>

卷之三

（3）精神疾患の治療：精神疾患の治療は、精神科医による専門的な治療によって行われます。精神疾患には、うつ病やうつ状態、うつ病、うつ状態などがあります。精神疾患の治療は、精神科医による専門的な治療によって行われます。精神疾患には、うつ病やうつ状態、うつ病、うつ状態などがあります。



このコンドームは、厚生労働省エイズ対策研究事業
[研究代表者 加藤謙]により製作されました。



厚生労働省 同性愛者等コミュニティセンター事業(実施者:厚生労働省研究班(研究代表者:加藤 慶)

Message from OKINAWA

Senkaku Islands



Miyako Islands



Yonaguni Island

Ishigaki Island

Iriomote Island

Hateruma Island



Our Life

僕らはみんなこの島で生きている



僕たちはこの島で生きている [Message from OKINAWA]

笑顔で生きていこう！ - oki (飲食業／40代)	1
自分ひとりではかえられない wave (フリーター／24歳)	2
H・ソとの付き合い方 匠名希望 (男性／40代)	3
3年目の決意 K2 (事務職／20代)	4
彼氏とする笑顔のセーフアーツ E・X (学生／20代)	5
2回目の成人式 サバエ (会社員／41歳)	6
それでも生きたかった 匠名希望 (男性／30代)	7
ひとつの出会いが教えてくれた eo (専門職／30代)	8
「いつでもおまかせ」と「おかげり」の間に G.S (会社員／20代)	9
20年後の自分 カ子 (女性／40代)	10
ボジティブでも決して一人ではない GREEN (家事手伝い／20代)	11
セーフアーセックスは自分自身のために T・K (自営業／30代)	12
 [Vanillaの恋愛レポート] H・ソ検査はなんくるないわ～	
H・ソ検査はメリットしかない!! 鹿山正男	24
 プロフェッショナルは僕たちの味方だ! [看護師／医師／カウンセラー／ソーシャルワーカー]	
 [情報源] 不安に思ったら…	
	27
	28
	32

Message
from
OKINAWA

この島に吹く風はあたたかくて優しい
だから

ここにはあたたかくて優しい人が住む
沖縄でゲイとして生きることには
いろいろ難しさがあることもあるけれど
それでも僕たちはこの島で生きている
同じゲイの仲間たちと

ここは小さな島だからゲイの存在は見えにくく
ここは小さな島だからH・ソ／エイズの現実もきびしい
だけど、不安や孤独に押しつぶされそうになつた時には
みんなここで一緒に生きていることを思い出してほしい
僕たちを理解して支えてくれる人たちもいることを知ってほしい

おなじ立場の人々が支え合い
ちがう立場の人々が理解し合い
みんなつながつていけば
僕たちの島に吹く風は
もっとあたたかく、もっと優しくなっていくのだから

笑顔で生きていくこう!

oki(飲食業/40代)

毎日「仕事のこと」「恋愛のこと」「人間関係のこと…日々のストレスを溜め込んで来た人は色々な話をする。もちろんおかしくてお腹を抱えて転げるほど樂つちゃう話も。そんな中、誰にも話せない大事な大事な話を打ち明けられるところもある。

「実はね…」

初めての告白に言葉つ自分がいた。

返事を返せずに黙つて話を聞いていた。

最後まで彼の話を聞いて辛かつた。

でも本人はその何倍の辛さであつたろうと思うと俺は泣いているじつうじやないじと思った。

何が出来るのか…。他にいる人間としてどうなれどか、今、出来るのか。

感染した友達はみんなそれぞれに口を揃えて言う。

「この哀しみはもう誰にも味わつて欲しくない」

一刻も早く特効薬が出来てこの哀しみを過去の出来事に出来たら良いのにと思つ。

だからそれまでみんなで助け合つて生きて行こう。

今日を明日を毎日を、笑顔で生きていくこう。



自分ひとりではかえられない

Wave (フリーター／24歳)

2
Message from HIV/AIDS

HIVとの付き合い方

匿名希望 (男性／40代)

3
Message from HIV/AIDS

Hーーは中学校の時代から学習をしてきていたけれども、特に身近に感じたことはなかったです。大学で公衆衛生学の講義で沖縄の現状などを知り、身近に感じ始めました。このとき初めて、保健所に検査に行きました。

特に、リスクーなことはしたことがなかつたけども、待ち時間が怖かつたのを覚えてます。もし感染していたらどうしようとか考えていました。大学以降の相手とは検査にお互いに行くようにしていました。

身近に感染者がいて話を聞いたことがないのもあって、僕にとってのHーーは見えないものだし、情報でしかないため、身近なのに遠い存在感が今でもしています。

病気は誰でもなりたくないってないと思います。病気に罹つてしまつたら、それと上手く付き合つていかなければいけません。でも、一人で全部を抱えるのはとても大変だと思います。家族や友人、相方などがそばにいて支えてくれるだけで、少しでも前向きに生活していくのがうつうな気がします。

人それぞれ考え方の違いはあると思いますが、もし自分が重い病気に罹つてしまつた場合は一人で抱える自信があまりありません。だぶん優しくネガティブになつてしまふと思います。そのときには、周りにいる人がこの病気に対しての知識や理解をもつていればすごく生活がしやすいと思います。

一度入院したことがあり、そのときに付き合つている人、友達が色々支えてくれました。今でも、感謝しています。

Hーーに対する知識・理解をもつていれば、相手のため、自

分のために感染予防もしつかりできるし、もし身近な人が感染してしまつた場合でも、少しでも支えになつておけると思います。

皆が笑つて一緒に生活していくために、一人でも多くの理解者が増えることを願い、自分も理解者の一員になつていただきたいです。



付き合えば仲良くなつていただけます。毎日忙しく面倒を見ないといけないけど、決してかみ縛る様な事はしません。もちろん、人に勧められませんが…。

いま、みんなが出来ることは…「感染しない方法に注意する」こと。決して他人事ではないのです。特に若い人には早めに検査を受けて欲しい。少しの勇気は必要ですが、自分と自分を愛する人達の事を考えれば出来るはずです。どの様な結果がても自分をサポートしてくれる人は必ずいます。

早ければ早いほどいいのです。そして、今苦しんでいる人はどうか自分を許してしつかりと現実を受け入れて下さい。

最後に、今、自分を支えてくれる家族、友人、病院の方々、そして一番近くにいてくれるパートナーに口では上手く言えませんが、心から感謝しています。



「一生懸命生きてきたり、辛い袁しい事が起ると人間だから、心が少し震れます。疲れたら休む」そして自分にどうて心地良いものと接する。楽天的であろうと努める事。悩みを自分の中だけで納めてしまはず愚痴を言える相手を持つこと…。自己否定しないこと…」

これは20年住んでいた東京を離れる時に、友達からもらつたメッセージです。

その時、自分の心も大きく震れかけていました。Hーーが原因ではなく他の小さなトラブルの積み重ねによるものでした。僕が初めてHーーの宣告を受けたのは6年前です。自分でも驚く程静かな気持ちで受け入れる事が出来ました。

幸いにも自分は回りの人へ恵まれ、家族、友人、仕事の仲間にカミングアウトをし、受け入れてもらう事が出来ました。もちろん想い悩む事は多少あります、なぜだか未来は明るいものを感じます。一年程まえから治療のための薬を始めましたが、とても快調に過いでいます。始めるまでは薬には大きな抵抗があり、随分とこねていましたが、今では適切な事期に進めてくれた先生には大変感謝しています。今は毎朝のビタミン剤だと思つて服用していますが…。

投薬を始めてから、良かった事は、自分の習慣をきちんとコントロールするようになつた事です。

僕は最近この病気は戦つて克服するものではないと感じています。むしろ「共存する」もの。少し粗暴に言えば、体の中に凶暴だけ剥ぎと大人しいベシトを銅つてゐるようなもの…。上手く



今振り返つてみると時間が経つのは早く、那覇に住み始めて3年が経ちました。

田舎生まれの私にはこの街がとても新鮮で、私の一番ほしいものがそこにはありました。それは、那覇市内にある沖縄のゲイが集まる小さなスポットです。厳密に言うなら「ゲイがゲイとしてお互いを認め合へ、なおかつそれが当たり前社会」です。

私がこの街に出てくるまでは、自分自身がゲイとしてその身を明かして生きていけるか心配していましたが、それができませんでした。単に言いつらうとしたことがもしかせんが、それは私の育つていた環境の中にもその原因があると私は思います。

その一つとして私が小学生の頃にいじめがありました。最終的にはいじめ自体自然消滅したのですが、今日を聞いて考えても、心が痛む一方的ないじめでした。

一人の子をクラス中で無視したり、暴力をふるい、物を壊したり…。

私も加害者の一人であり、相当ひどいことをしたという過去があります。

私が高校生になつたある日、私のセクシャリティに気がついた時、ふと思つたのです。

「僕がゲイだと誰かに知られたら、次は僕がいじめられるんじやないか」

私だけじゃない。私の兄弟は？ 総は？ 一人に知られればこの狭い地域の中知られればみんなに隠してしまつことなんか船

対できない、確実に家族に迷惑がかかってしまう。

ましてや私は本家の長男、親にも申し訳が立たない。はじめていた内の一人なのに何言ってるんだって感じですね(笑)。

でも、嘘をつくしかない。身を守るために、迷惑をかけないため。嘘でもう一人の私を作らなくては。

その頃、周りは思春期の盛りだったので、同級生の会話では口な話ばかり、そんな中、興味のない女の子の話に無理についてつづりしました。幸い(?)な事に知識の足りないところはむづりスケベと言うレッテルのお陰でどれだけ助けられたところがあつたか(笑)。

しかし、ゲイという自分が嫌で、体育の授業も極力着替えば周りに人がいない状況でしました。トイレで連れショハなんかしたくなかった。ホモネタで担任や同級生が笑いを取る時も無理して笑いました。これもこれが知られてしまつた時、みんなに嫌われたく無かつたから気をつけられることは一生懸命隠したらもりです。

でも、本当はそんな自分が嫌で…。なにかじつしてゲイとして生まれたのか悩みました。

ゲイじゃなかつたらこんなに悩まなかつたのに、悩んでも答えが出るわけじやなく男が好きなんだと悩むたびに自覚するだけでした。でも、それが死ぬほど嫌でした。

それが私のかつての生活です。

私はよい友人を持つたと思います。とても良い思い出を作る事



ができたと思います。しかし、本当の事、本当の私を伝えるといふができるず、嘘しか言えないことが今でも辛いです。

本当のこと話をうつして、こういう未来が待ちつけているのか怖いから。

現在の生活では当たり前のように、ゲイとしての自分をさらけ出せる仲間や先輩、理解のある異性愛者の方とも知り合つことができても今の生活を満喫できています。しかし、ゲイとしての自分を打ち明けられる環境がない、または自分自身を認められないゲイも数多くいると思います。それはとても辛く、寂しいことだと私は考えます。だって望んでもないウンをつかなければならぬから。

私も遠くない将来、現実と面と向かって諦わなくてはなりません。今まで避けただけど、本当は避けられない事だと思っています。大切な人にウンをつきたくないから。自分自身にウンをつきたくないから。

彼氏とする笑顔のセーファーSEX

G.K(学生／20代)

自分には今大切な彼氏がいる。ちなみにうE×は自分がタチ。あ？、これはいらない情報(笑)。

セーファーうE×って発展場とか行かない自分にどうて他人事のように感じた部分があつた。ぶつちやけ付きを合てる恋人どうしだったらセーファーうE×なんてする必要ないと思ってた。あ、もちろんお互い検査した後の話だけど。友達にそのことを話した時、彼氏の浮気が原因でうT口につかれるケースも結構あるから彼氏とのうE×でも「ゴムつけたほうがいいも、」って言われたのに対して、俺の彼氏は浮気なんて絶対しないって反論した。そしたら、みんな誰しがそう思ってるんだよ、って。

今思うとすごく恥ずかしい限りなんだけど、今まで彼氏とうE×するとき、「ゴムつけてうE×したことってなかつた。うT口をつつかれたことはなかつたけど、それもまだ運がよかつただけなのかも知れない。

あるとき彼氏に「ゴムつけてしょつて言われたんだ。そのときは「あんな言い合いをするくらいだから、浮気を疑われてるのかな？」ってちちつとショックだった(笑)。彼氏のお願いだし、最初はしぶしぶ付けてた。でも今は違う。ゴムつけてうE×することは彼氏を大切に想って、彼氏の体を大切にするひとつの手段なんだ、って気づいた。誰もが彼氏を疑うのを前提にうE×するのは嫌だし、しないと思うんだけど、ゴムつけてうE×するのて相手を疑うとかそういう次元の話じゃないって気ついたんだ。

「ゴムつけると一体感がなくなるなんて本人の暗示。同じ暗示なら、ゴムつけることで相手の体を大事にできるって考えたほうが

じこじょんね！」これは暗示つていうより事実なんだけじゃ(笑)。

ゴムつけてうE×するのが当然になって、TJの先もずっと使い続ける自信ができた。スポーツでもよく言つじやん？ 練習で出来ならこじは本番でも出来ないって。なんか例えが合ってない気もあるけど、そんなんかんじ(笑)。

今はちゃんとゴムつけてやつてるよ。そしたらお互い前よりかうE×終わつた後なんか笑顔でキスとかしてる気がする。

5

Message
from
G.K INAWA

